

東京2020大会に向けて盛り上がっています！

ブラインドサッカー日本選手権が本市で初開催 アクサ ブレイブカップ ブラインドサッカー日本選手権

全国のブラインドサッカーチームの頂点を決める「アクサ ブレイブカップ ブラインドサッカー日本選手権」が福島市で開催！今大会は過去最多の22チームが出場します。

また今回は予選会場を2カ所に増やし、福島県と東京都で計5日間の開催に。福島県では初めての開催です。ぜひ会場で熱い闘いをご覧ください！

■問／東京オリンピック・パラリンピック競技大会福島市推進室 ☎563-5660

本市開催概要

予選ラウンド2 (十六沼公園サッカー場)
日程：6月8日(土) 第1試合 午前11時から(予定)
6月9日(日) 第1試合 午前10時から(予定)

観戦無料

🏠 ブラインドサッカーとは？ 🏠

ブラインドサッカーとは、アイマスクを着用した4人の「フィールドプレーヤー」と、視覚障がいがないか弱視の人が務める「ゴールキーパー」、相手チームゴール裏でゴールの位置などを声で示す「ガイド」、自陣サイドフェンス外側で指示を出す「監督」で行う5人制のサッカーです。転がると音が出る特殊なボールを使用し、選手は音でボールの位置や転がりがかかります。

情報の8割を得ているという視覚を閉じた状態で、視覚障がいのある人と無い人が力を合わせてプレーするため、技術だけではなく「音」と「声」のコミュニケーションが重要です。

想像を超えるプレーの数々をぜひご覧ください。



グループEの埼玉T.Wingsには福島市出身で日本代表選手としても活躍をしている加藤健人さんが出場予定です！



©JBFA/H.Wanibe

▲華麗なプレーを見せる加藤健人さん

プロフィール：
埼玉T.Wings所属、キャプテンを務める。チームの攻撃、守備の両方を支える大黒柱。2007年から日本代表としても活躍。2019年3月に東京で開催された「IBSAブラインドサッカーワールドグランプリ2019」にも出場、8カ国中4位の成績を収めた。

ホストタウン交流事業

「ふくしま復興支援コンサート・スイス国と共に」

無料

東日本大震災以降、福島復興を願ってスイスで音楽活動をしている合唱団や音楽家の方々が来日し、国内音楽家や福島市内の学生たちと合同でコンサートを開催します。福島市のホストタウン交流国であるスイスから、復興の思いを音楽で届けます。

■とき／7月21日(日) 午後2時開演(開場：午後1時)

■ところ／ふくしん夢の音楽堂

■市内からの出演者(予定)

- ・福島大学混声合唱団
- ・福島南高等学校合唱団
- ・信夫中学校
- ・福島第三小学校

■定員／千人(申し込み多数の場合、抽選)

■申し込み方法／市ホームページ申込メールフォームか電話で

※事前に入場券を送付しますので、当日お持ちください。

■申し込み期限／7月1日(月)

■問／東京オリンピック・パラリンピック競技大会福島市推進室 ☎563-5660

スイスの音楽に
ふれてみよう♪



国体記念体育館の愛称が決定 福島トヨタ クラウンアリーナ誕生



▲4月17日、パートナー企業と市長が愛称を披露

公共施設の愛称命名権を企業などに付与して対価を得るネーミングライツで、国体記念体育館のパートナーが決定しました。年間で約30万人もの利用がある施設が、新しい愛称で再出発します。

パートナー企業：福島トヨタ自動車(株)
導入期間：令和元年6月1日から5年間
ネーミングライツ料(税抜き)：年間300万円

■問／スポーツ振興課 ☎525-3786